

F-01D ソフトウェア更新 簡易操作手順書

ソフトウェア更新

F-01Dのソフトウェアを更新する必要があるかどうかネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページでご案内させていただきます。

・更新方法には、次の3種類があります。

自動更新：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時刻に書き換えを行います。

即時更新：更新したいときすぐ更新を行います。

予約更新：アップデートパッケージをインストールする時刻を予約すると、予約した時刻に自動的にソフトウェアが更新されます。

✓お知らせ

・ソフトウェア更新は、本端末に登録された連絡先、カメラ画像、メール、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様のF-01Dの状態（故障、破損、水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

◆ご利用にあたって

- ・ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- ・次の場合はソフトウェアを更新できません。
 - 圏外が表示されているとき
 - 国際ローミング中
 - 機内モード中
 - OSバージョンアップ中
 - 日付と時刻を正しく設定していないとき
 - ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき
 - ソフトウェア更新に必要な空き容量がないとき
- ・ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかる場合があります。
- ・ソフトウェア更新中は、各種通信機能およびその他の機能を利用できません。
- ・ソフトウェア更新の際には、サーバー（当社のサイト）へSSL/TLS通信を行います。
- ・ソフトウェア更新は、電波が強く、電波状態アイコンが4本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなり、ダウンロードが中止された場合は、もう一度電波状態のよい場所でソフトウェア更新を行ってください。
- ・すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に【更新の必要はありません。このままお使いください。】と表示されません。
- ・国際ローミング中、または圏外にいるときは【ローミング中もしくは圏外時は更新できません。】と表示されます。
- ・ソフトウェア更新に必要な電池残量がないときは【充電不足のため更新ができません。フル充電してから再度更新を実行してください。】または【書き換え処理が開始できません。フル充電後に再度更新を実行して下さい。】と表示されます。

- ソフトウェア更新中に送信されてきたSMSは、SMSセンターに保管されます。
- ソフトウェア更新の際、お客様のF-01D固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバー（当社が管理するソフトウェア更新用サーバー）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、[書き換え失敗しました]と表示され、一切の操作ができなくなる可能性があります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただけますようお願いいたします。
- PINコードが設定されているときは、書き換え処理後の再起動の途中でPINコード入力画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。
- ソフトウェア更新中は、他のアプリケーションを起動しないでください。

◆ ソフトウェアの自動更新

新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時刻に書き換えを行います。

❖ ソフトウェアの自動更新設定

- お買い上げ時は、自動更新の設定が[自動で更新を行う。]に設定されています。

1 アプリケーションメニューで[設定]→[端末末情報]→[ソフトウェア更新]→[ソフトウェア更新設定の変更]

2 [自動で更新を行う。]／[自動で更新を行わない。]

❖ ソフトウェア更新が必要になると

ソフトウェアが自動でダウンロードされると、ステータスバーに🔄(ソフトウェア更新有)が表示され、書き換え時刻を確認したり、変更したりできます。

- 🔄(ソフトウェア更新有)が表示された状態で書き換え時刻になると、自動で書き換えが行われ、🔄(ソフトウェア更新有)は消えます。

1 通知パネルを開き、通知をタップ

書き換え予告画面が表示されます。



書き換え予告画面

2 目的の操作を行う

確認終了: [OK]

ホーム画面に戻ります。設定時刻になると書き換えを開始します。

時刻の変更: [開始時刻変更]

予約更新→P4 [ソフトウェアの予約更新]

すぐに書き換える: [今すぐ開始]

即時更新→P3 [ソフトウェアの即時更新]

✓お知らせ

- 自動更新の時刻にソフトウェア更新が起動できなかったときは、ステータスバーに🔄(ソフトウェア更新有)が表示されます。
- 書き換え時刻になったとき、ソフトウェア更新に必要な電池残量がない場合は、ソフトウェア更新を開始しません。翌日の同じ時刻に再度ソフトウェア更新を行います。
- 自動更新設定が[自動で更新を行わない。]の場合やソフトウェアの即時更新が通信中の場合は、ソフトウェアの自動更新ができません。

◆ ソフトウェアの即時更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

- ソフトウェア更新を起動するには書き換え予告画面から起動する方法とメニューから起動する方法があります。
- 書き換え中や更新中は、すべてのボタン操作が無効となり、書き換えや更新を中止することができません。

〈例〉メニューからソフトウェア更新を起動する

1 アプリケーションメニューで[設定]→[端末末情報]→[ソフトウェア更新]→[更新を開始する]→[はい]→自動的にダウンロード開始→ダウンロード終了

- ソフトウェア更新の必要がないときには、[更新の必要はありません。このままお使いください。]と表示されます。



書き換え予告画面からの起動：書き換え予告画面を表示→[今すぐ開始]

2 [書き換え処理を開始します]表示後、約3秒後に自動的に書き換え開始

- [OK] をタップすると、すぐに書き換えを開始します。



3 自動的に再起動→ソフトウェア更新が開始



4 更新終了後、約5秒後に自動的に再起動

ソフトウェア更新が終了すると、ホーム画面が表示されます。

◆ ソフトウェア更新終了後の表示

ステータスバーに✓(ソフトウェア更新が完了しました。)が表示されます。通知パネルを開くと、更新完了画面が表示されます。

- ✓(ソフトウェア更新が完了しました。)は、一度確認すると消えます。



◆ ソフトウェアの予約更新

アップデートパッケージのインストールを別の時刻に予約したい場合は、ソフトウェア更新を行う時刻をあらかじめ設定しておきます。

1 書き換え予告画面を表示→[開始時刻変更]

端末で自動的に設定された時刻が表示されます。

2 時刻を入力→[OK]

❖ 予約の時刻になると

予約時刻になると書き換え処理開始画面が表示され、約3秒後に自動的にソフトウェア更新が開始されます（[OK] をタップすると、すぐにソフトウェア更新が開始されます）。ソフトウェア更新の予約時刻前には、電波の十分届く所でホーム画面を表示させておいてください。



✓お知らせ-----

- 予約時刻にソフトウェア更新に必要な電池残量がないときには、翌日の同じ時刻にソフトウェア更新を行います。
- OSバージョンアップ中の場合、予約時刻になってもソフトウェアは更新されません。
- 予約時刻と同じ時刻にアラームなどが設定されている場合でも、ソフトウェア更新が実行されます。
- 予約時刻にF・O・I・Dの電源を切った状態の場合は、電源を入れた後、予約時刻と同じ時刻になったときにソフトウェア更新を行います。